

10月31日(木)～11月2日(土)にかけて、第32回日本消化器関連学会週間 JDDW 2024 が神戸にて開催されました。

JDDW は消化器に関連する5つの学会の大会、総会が同時に行われる、日本で最大規模の学会になります。

多数の医局員が参加し、日々の研究成果を報告いたしました(その一部を下記に示します)。この学会を通して学んだ知識を日常の診療に役立てて参ります。

・10月31日(木)

シンポジウム3(肝疾患に対する再生医療：現状と課題)

寺井崇二：肝疾患に対する多様化する再生治療の開発への戦略

水戸将貴：肝疾患に対する S-005151(一般名：レダセムチド)の効果検証を空間解析でおこなった reverse translational research

パネルディスカッション2(QOLに配慮した消化管狭窄に対する治療戦略)

中島尚：食道ESD後狭窄に対する内視鏡的バルーン拡張術による穿孔の検討

ワークショップ5(肝臓：消化器領域における新興・再興感染症)

佐々木玲奈：HAV感染雄マウス Xenograft モデルを用いた抗HAV薬剤開発

・11月1日(金)

特別講演：寺井崇二(司会)：睡眠の謎に挑む：原理の追求から社会実装まで

招待講演：寺井崇二(司会)：Cell therapy in liver disease

サテライトシンポジウム

寺井崇二：肝臓リハビリテーションの重要性と今後の展開

水野研一：消化器内視鏡治療の最前線～機器の進歩による新たな展開～

デジタルポスターセッション(胆道・胆嚢(内視鏡下治療))

林和直：非切除肝門部領域胆管癌に対する内視鏡的胆管ステント留置術の検討

・11月2日(土)

ワークショップ14(腸内細菌と消化器疾患)

若林拓哉：節酒指導はアルコール使用障害患者の栄養状態と腸内細菌叢を改善する

デジタルポスターセッション(胆道・胆嚢(内視鏡下治療))

五十嵐聡：治療困難胆管結石に対する経口胆道鏡下治療の有用性



